

第40回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会 2025 鳥取県大会実施要項

1	主 旨	一般財団法人鳥取県サッカー協会（以下「本協会」という）及び（一財）日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代の少年達サッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図るとともにクラブユースの普及と発展を目的とし、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として、本大会を実施する。
2	名 称	第40回 日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会 2025 鳥取県大会
3	主 催	（公財）日本サッカー協会／（一財）日本クラブユースサッカー連盟 中国クラブユースサッカー連盟
4	主 管	（一財）鳥取県サッカー協会／鳥取県クラブユースサッカー連盟
5	開 催 日	2025年5月10日（土）、11日（日）、17日（土）、18日（日）
6	会 場	10日：FBC 大山（西伯郡大山町 人工芝） 11日：ヤマタ球技場（鳥取市布勢 天然芝） 11日：FBC 大山（西伯郡大山町 人工芝） 17日：FBC 大山（西伯郡大山町 人工芝） 18日：ヤマタ球技場（鳥取市布勢 天然芝）
7	参加資格	(1) 「参加チーム」は、大会実施年度に（公財）日本サッカー協会第3種に加盟登録したチーム（以下「加盟チーム」）であること、かつ（一財）日本クラブユースサッカー連盟に2025年4月19日までに加盟登録したチームであること。 (2) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。 (3) 2010年4月2日以降の出生者を対象とする。 (4) 「参加選手」は、（公財）日本サッカー協会の発行した「加盟チーム」の選手証（写真貼付されたもので、カードの選手証または電子選手証）を持参すること。（所有していない選手は参加できない。原則、手続き中は認めない。） ※電子選手証とは、JFA Web 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等に表示したものを示す。 (5) 外国籍選手は、1チーム5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。 (6) 「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。 (7) 各チーム必ず帯同審判員を2名準備すること（登録済みの有資格者であること）。 (8) 参加チームは、別紙細則に記載された感染症拡大防止に関するガイドライン等を遵守すること。
8	移 籍	予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
9	参加チームとその数	参加チーム数は、次の10チームとする。（参加資格チーム） 西部地区⑤：ガイナーレ、鳥取セリオFC、FCアミーゴ、YonagoGenkiSC、トレイス大山 中部地区②：コラソンリーサ鳥取、FCカミノ 東部地区③：蹴友FC、FC GAPEC TOTTORI、八頭FC
10	大会形式	参加10チームによるトーナメント方式とする。
11	競技規則	JFA「サッカー競技規則2024/2025」による。
12	競技会規定	以下の項目については、本大会の規程を定める。 (1) 競技のフィールド クレイ、天然芝、人工芝フィールドとし、ピッチサイズは原則105m以内×68m以内であること。 (2) ボール 試合球：検定5号球とする。ミカサ社製 アルムンド551芝用（品番：FT551B）

- (3) 競技者の数
- ・ 競技者の数:11 名
 - ・ 登録選手の数:大会参加申込した最大 30 名以内の事前登録選手のうち、各試合の登録選手は最大 20 名とする。
 - ・ ベンチ入りできる人員:最大 13 名(役員 4 名以内、選手 9 名以内)とする。
 - ・ 交代要員の数:競技開始前に登録した最大 9 名の交代要員の中から最大 9 名までの交代が認められる。
 - ・ 交代回数:後半の交代回数は 3 回までとする。(ハーフタイム時の交代はこの 3 回に含まない。)一度に複数名の交代可とする。
- (4) テクニカルエリア
- 設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度ただ 1 人の役員が伝えることができる。
- (5) 競技者の用具
- ・ ユニフォーム:大会実施年度の JFA「ユニフォーム規程」に則る。
但し、以下の項目については、特に本大会用として規定を定める。
 - a. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。(FP・GK用共)本協会に登録されたものを原則とする。
 - b. シャツの前面・背面に選手固有の番号を付けること。
ショーツの番号については、付けることが望ましい。
 - c. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに着用するユニフォームを決定する。
 - d. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちからシャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。
 - e. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色に限る。
 - f. アンダーシャツの色は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - g. アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。
 - h. 装身具:一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (6) 選手入場:セレモニー方式で行う。※別紙細則に記載する。
- (7) 試合時間
- 1 回戦・2 回戦 70 分(前・後半 35 分)
準決勝・3 位決定戦・決勝戦 80 分(前・後半 40 分)
- (8) インターバル
- ①ハーフタイム:原則として 10 分間(前半終了から後半開始まで)
 - ②熱中症対策に伴う給水タイム:1 分間(採用方法は別紙細則に記載)
 - ③熱中症対策に伴うクーリングブレイク:3 分間を目安とする(採用方法は別紙細則に記載)
- (9) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
- ①全ての試合で、即 PK 方式(5 人ずつインターバル、以降は勝者決定まで一人ずつ)により勝者を決定する。
 - ② PK 方式に入る前のインターバル:1 分間
 - ③アディショナルタイム:第 4 の審判が、口頭で各ベンチに伝える。
- (10) 第 4 の審判員:任命する。
- (11) 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。
- (12) チームベンチ:ピッチ上本部からフィールドに向かって
- 左側:対戦表の左(上)に記載されているチーム
 - 右側:対戦表の右(下)に記載されているチーム

		(13)試合の中断および直前の開催不可の場合の取り扱い※別紙細則に記載する。
13	懲 罰	<p>(1) (一財)鳥取県サッカー協会理事会の決議に基づき、本大会に大会規律委員会を設置し、(一財)鳥取県サッカー協会規律フェアプレー委員会は、JFA 懲罰規程第3条(以下”懲罰規程”という)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規程第25条に基づき本大会の大会規律委員会へ再委任する。</p> <p>(2)前項の再委任の範囲は、戒告、譴責および1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。</p> <p>(3)大会規律委員会の委員長は本連盟理事長(村山)とし、3名以上の委員を委員長が決定する。</p> <p>(4)大会規律委員会の議事は出席者の過半数をもって決定する。</p> <p>(5)本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会において決定する。</p> <p>(6)本大会期間中に警告の累積が2枚になった選手は、次の1試合に出場できない。退場を命じられた選手は、次の1試合に出場・ベンチ入りできない。</p> <p>(7)本大会においての警告処分の累積は中国大会に持ち越さない。ただし、県大会での一発退場や警告2枚目レッドカードにおける出場停止処分が未消化の場合は、中国大会に持ち越され適用される。</p> <p>(8)その他、本大会要項に記載がない事項に関しては、「JFA 基本規程(懲罰規程)」に従い、大会規律委員会が処理しなければならない。[基本規程 第227条] 緊急を要する事象が発生した際は、全チームでの緊急会議を行う。</p>
14	大会参加 申込	<p>(1)1チームあたり34名(役員4名・選手30名)を最大とする。</p> <p>(2)参加チームは、参加申込書に必要事項を記入の上、別紙催促の申込先まで提出すること。</p> <p>(3)提出締切:2025年4月20日(日)20:00 必着</p> <p>(4)上記(3)の申込締切以降の申込内容の変更は認めない。</p>
15	参加料	<p>(1)1チームあたり:6,000円</p> <p>(2)別紙細則に記載された金融機関へ期日までに入金すること。</p> <p>(3)申込後の返金はいかなる理由が生じても行わない。</p> <p>(4)締切は4月25日(金)15:00とし、領収書はチーム名で大会初日に配布する。</p>
16	表 彰	<p>(1)優勝以下第4位までに、表彰状を授与する。</p> <p>(2)表彰式は決勝戦終了後に、試合会場にて行う。</p> <p>(3)個人表彰は、優秀選手を各チームより1名選出し、表彰物を授与する。</p>
17	傷害補償	<p>(1)チームの責任において必ず傷害保険に加入していること。</p> <p>(2)大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うものとする。</p>
18	組 合 せ	<p>(1)原則、中国2部リーグチームは県大会の準決勝(ベスト4)より出場する。 中国2部リーグ前期終了(第7節)段階で組み合わせに反映する。 ただし、消化具合によっては、本連盟理事長と本大会運営担当において協議の上決定する。</p> <p>(2)県リーグ1・2・3部チームで準決勝(ベスト4)2チームを決定する。 1部/2部は、GW(第5節)段階で組み合わせに反映する。 ただし、消化具合によっては、本連盟理事長と本大会運営担当において協議の上決定する。</p> <p>(3)組み合わせは、4/12(土)の鳥取県クラブユース連盟会議にて確認する。 ※「鳥取県クラブユースU14サッカー新人大会2024」の戦績は反映しない。 ※中国2部リーグ所属のチーム数や全体のチーム数によっては、毎年組み合わせの変更あり。</p>

19	マッチコ ーディネ ーション ミーティ ング	<p>準決勝より実施する。</p> <p>(1)1回戦・2回戦は、試合開始70分前までに、メンバー表の提出とユニフォームのチェックを行う（各2色ずつ・写真可）。本部、主審で協議しユニフォームを決定する。</p> <p>(2)準決勝以降、各試合にマッチコミッショナーを置く（運営担当者兼務）。</p> <p>(3)<u>各試合競技開始時間の70分前</u>に試合会場の本部にて開催する。</p> <p>(4)チームを代表するものが出席をすること。</p> <p>(5)ユニフォームの決定、タイムスケジュール、注意事項の説明、確認等を行う。</p>
20	その他	<p>(1)大会要項に規定されていない事項については本連盟理事長と本大会運営担当において協議の上決定する。</p> <p>(2)本大会において、上位1～3位チームは第40回日本クラブユースサッカー中国予選大会（U-15）の出場の権利と義務を有する。（2025年6月7日～予備日7月5日：中国5県） 1回戦：6月7日（土）（鳥取会場：大山FBC） 2試合</p> <p>(3)本大会4位チームは、中国クラブユースサッカー大会の出場の権利と義務を有する。2025年7月13、14日：山口県（周坊大島、長浦海浜）開催</p>